

令和7年度 ハッピーハート新潟北 自己評価総括表

保護者評価実施期間：令和7年10月1日～10月31日 保護者対象者数：16 回答：16

従業者評価実施期間：令和7年10月1日～10月31日 従業者対象者数： 8 回答： 8

	事業所の強みだと思われること (より強化・充実を図ることが期待されること)	工夫していることや 意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	個々の特性に合わせた支援を行っていること。	専門的支援の概要を専門支援員のみで把握するのではなく、他の職員とも共有し、日ごろから個々に合わせた支援を職員間で提供していくように心がけています。課題や予定表なども個別で作成し、本人に合わせた環境設定を行っています。専門的支援により、個別、小集団の活動を集中して提供しています。	個別支援計画書、専門的支援におけるアセスメント、評価をより具体的に行い、個々の意向に沿った支援を提供していきたいと思います。振り返りの機会を通してよりよい支援につなげていきたいと思います。
2	日ごろからの情報共有が密に行えること。	日々の変化や出来事について、お迎え時等にご家族と対面で伝えあうことで、些細なことでもお互いに情報共有ができる、同じ方向性で支援が行えています。 良かった点やできた方法を共有することで次のステップアップにつながるようにしています。	日ごろからの情報共有を継続しながら、各ステージに合わせた支援をご家族と共有し、将来に必要なことを見据えた支援、本人の願いを叶えていける支援を行っていきたいと思います。関係機関との連携も適切に行い、本人中心で進めていきたいと思います。

	事業所の弱みだと思われるること (事業所の課題や改善が必要だと思われる)	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や 工夫が必要な点等
1	保護者同士の交流の機会や研修の機会が少ない。	・保護者向けの研修会を通して、交流の場と捉えていたが、交流の機会として適切に提供できなかった。 ・研修の情報提供の機会、方法が適切に行われていなかつたことで、広い周知につながらなかった。	・保護者向けの研修会及び交流の機会を提案し、実践していきたいと思います。 ・お迎え時や研修案内を通じて、各種研修の周知徹底を図っていきたいと思います。
2	地域住民との直接的な交流が少ない。	・近隣施設等の利用を通じて、地域との交流、地域資源とのつながりを目的に活動を行っていますが、地域住民と直接触れ合うイベント等があまりないため、交流に至っていない。 ・事業所主体のイベント等が開催できていない。	・地域住民参加型のイベントを確認し、社会交流活動の一環として参加していきたいと思います。 ・地域資源に触れる外出活動をより計画していきたいと思います。